

【別表3】 (B)

プロット図

森林科学共通	複合材料科学	生物材料学	林産加工学	設計学
繊維学	樹木細胞学	山地保全学	熱帯農学	森林利用学
環境デザイン学	森林生物学	生物材料設計学	熱帯林環境学	生物材料科学
生物繊維学	森林人間関係学			

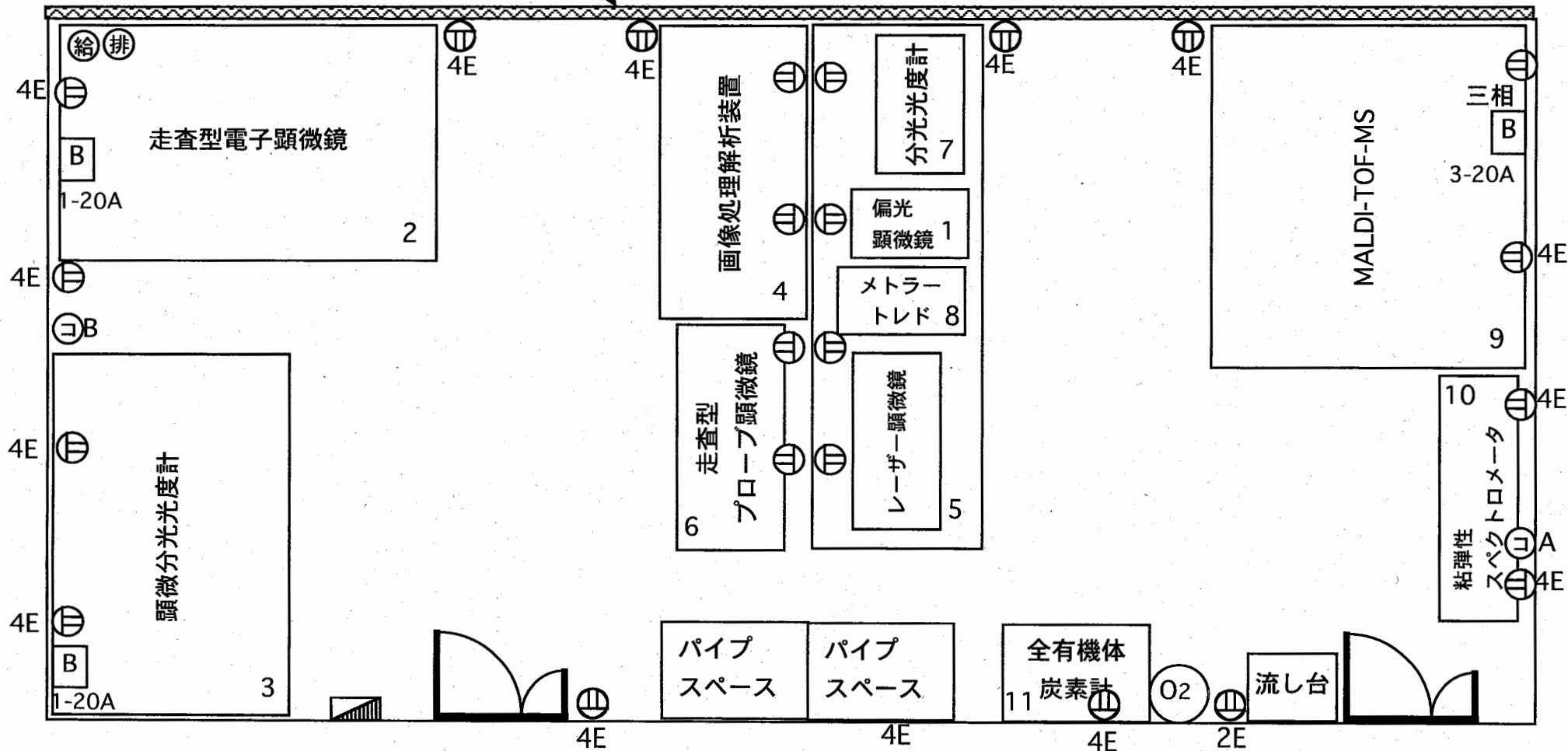
# B002 機器分析室



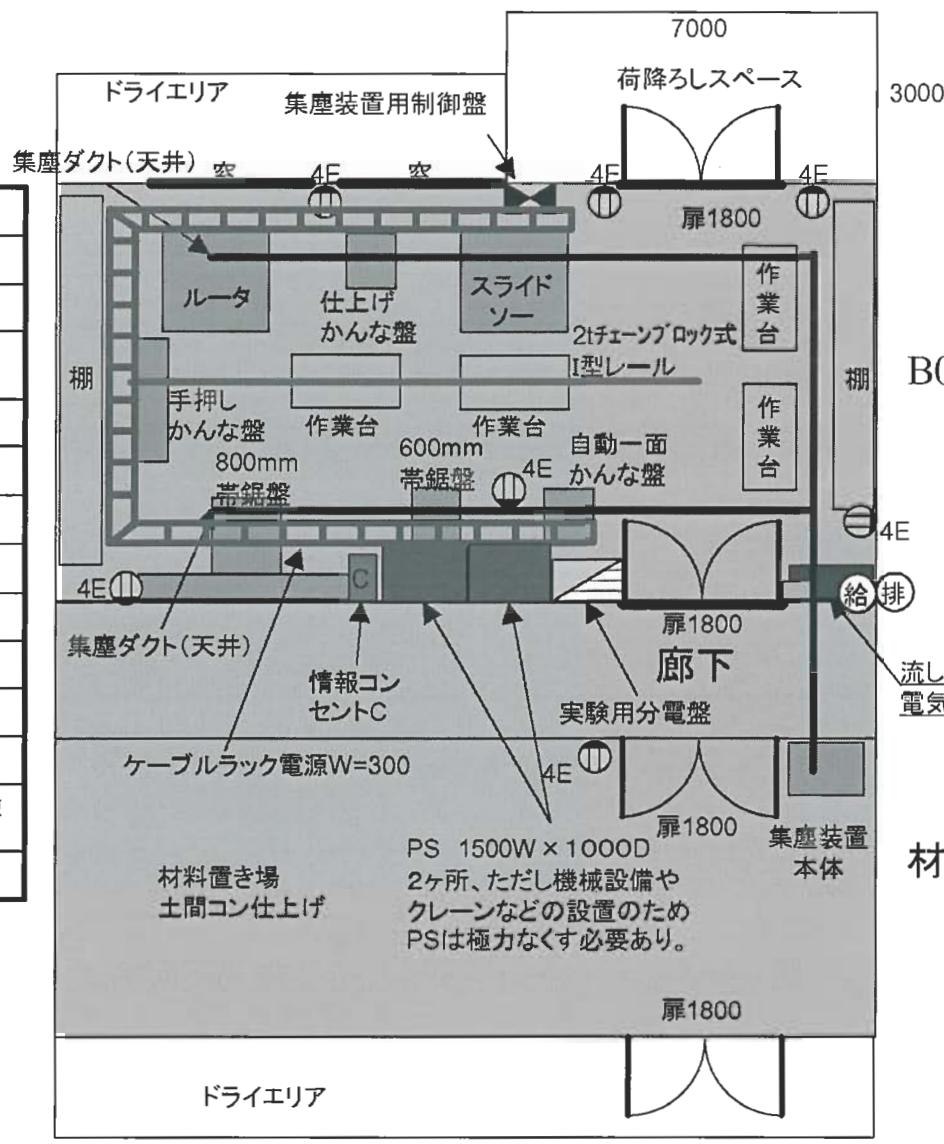
- ⊖ : 電源
- ⊕ : ガス
- 給 : 給水
- 排 : 排水
- ⊖ : 情報コンセント

縮尺 : 1 / 60

窓にブラインドを設置



- ① 床はセメント仕上げ
- ② 壁面はコンクリート・セメント仕上げ
- ③ 南北の壁にサッシ窓(2間分)
- ④ 北側扉は幅2m、高さ4m中庭からの機材搬入口
- ⑤ 南側(廊下側)扉は幅1.8mで、高さ2m
- ⑥ クレーンレールは天井に設置
- ⑦ 集塵装置本体は資材置き場に
- ⑧ 集塵ダクト配管は天井に敷設
- ⑨ 棚2台(奥行き600mm、高さ3m)は後置き
- ⑩ 作業台4台(1m×2m)は後置き
- ⑪ 電源ラインはケーブルラックで配線
- ⑫ 三相200Vと单相100Vは配電盤から供給
- ⑬ 多くの機械は床に固定せず適宜移動して使用
- ⑭ 学内情報コンセントを設置



中庭側に  
荷降ろし  
スペース  
のある案A

B003室

材料置き場

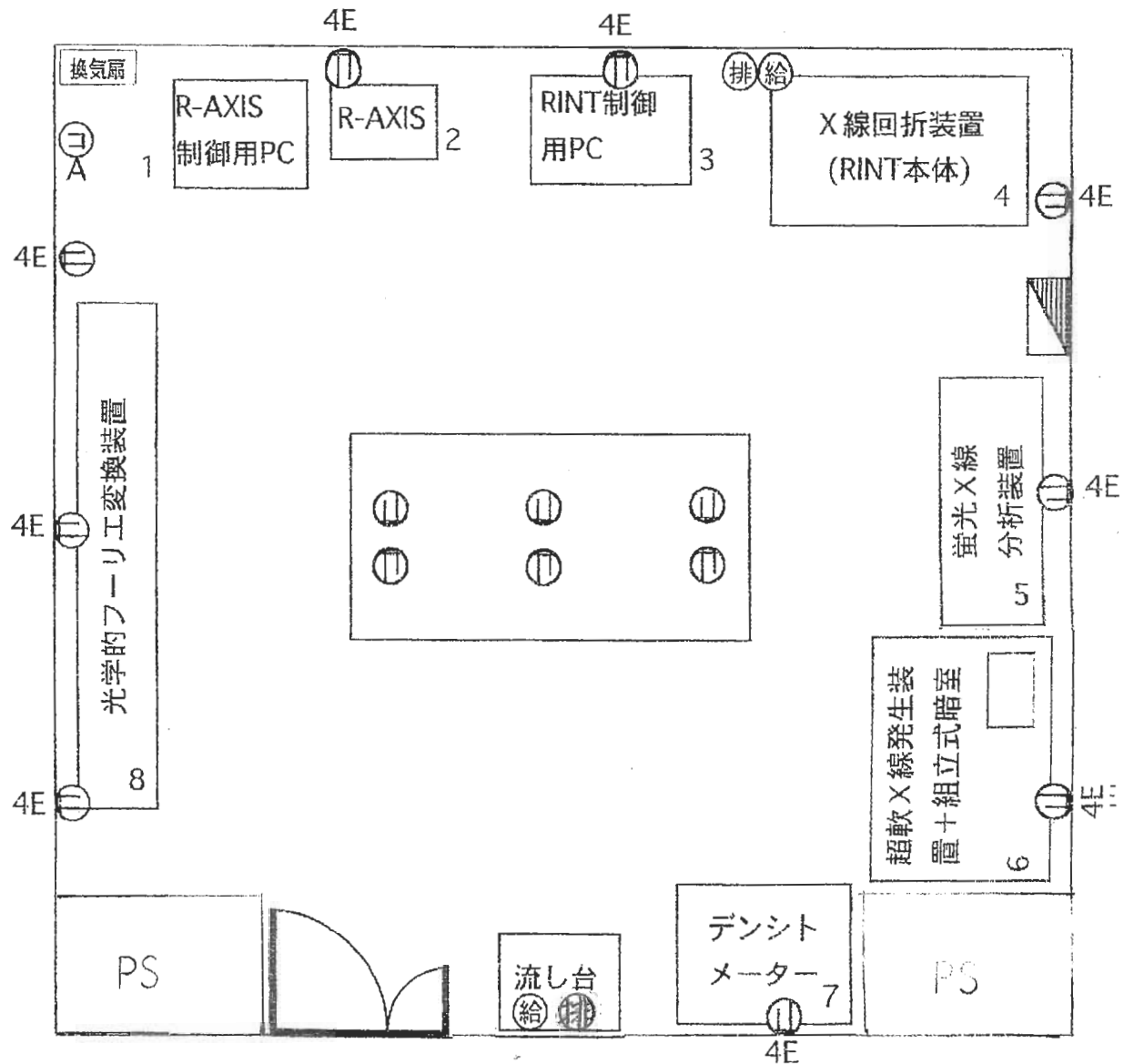
B003  
木工室

# B005 X線室 (森林科学専攻共通)

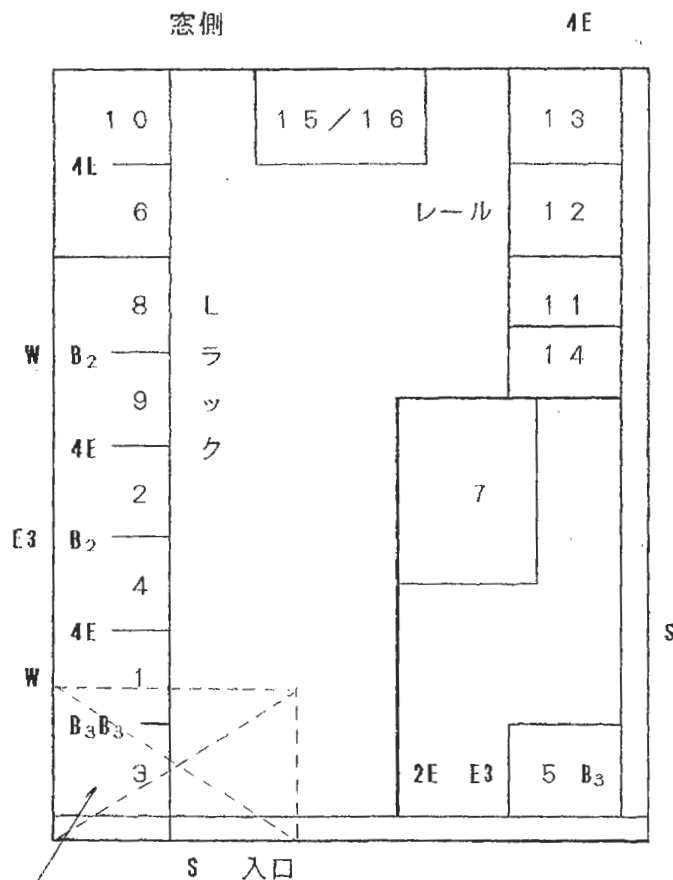


縮尺 : 1 / 50

- ⊖ : 電源
- ⊕ : ガス
- 給 : 給水
- 排 : 排水
- ⊞ : 情報コンセント



棟名称	京都大学農学研究科 (森林系)	講座等名称	森林科学共通実験室	担当教官名	山内 龍男	電話番号	内線 6247
室名称	湿潤環境実験室	室番号	B 014	担当者名	山内 龍男	電話番号	内線 6247



パイプシャフト  
 パイプシャフトは、部屋の入り口扉上部において設置するものとし、  
 パイプシャフト下部は部屋として使用できるものとする。

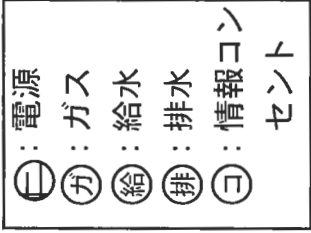
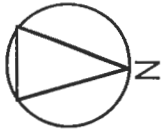
備考

- #床 (タイル、排水溝、コンクリ塀) は現状を想定した。
- #床はそのままが良い。
- #多くの電源を要する大型装置が散在するので、分電盤およびコンセントも多く必要。
- #コンセントは防壁とし、床上150cm程度が好ましい。ただし、窓部分では枠の直ぐ下とする。
- #各給水口では蛇口は3あるいは4口必要 (高さに注意)
- #給水/排水はほぼ現状が良い (給水口高さは現状)
- #各蛇口群の内一つは大容量型
- 2E:コンセント (2個口) 4E:コンセント (4個口)
- E2:分電盤 (单相コンパクト) B2:单相手元開閉器
- E3:分電盤 (3相) B3:3相手元開閉器
- W:給水口 (現状)
- S:排水溝 (現状)
- 太線はコンクリ塀
- #コンクリ塀があるので引き戸式 (大型装置の搬入が有るので大型の親子式)
- D:入り口

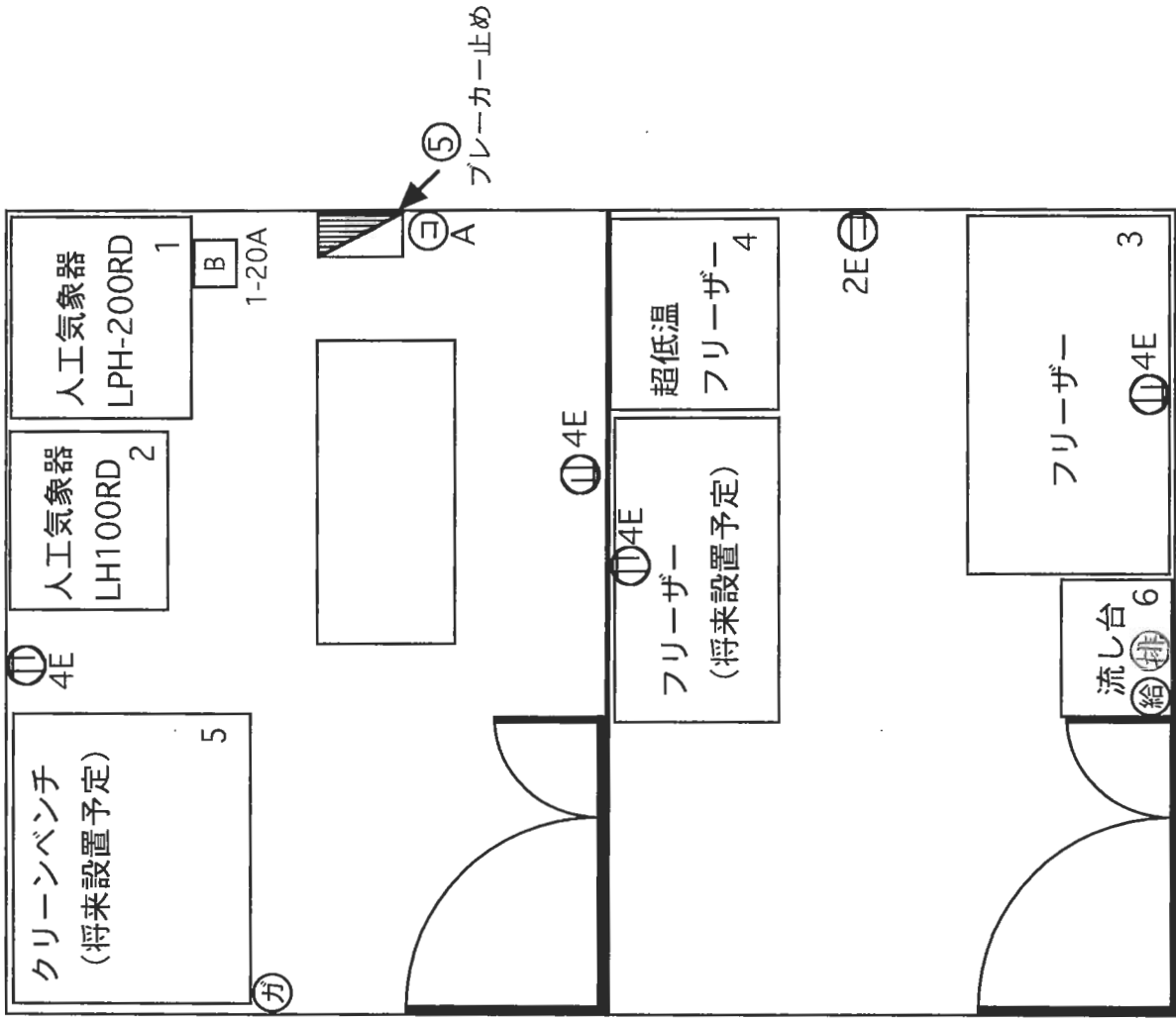
縮尺 /

注) 記入要領は別紙の記入例を参照してください

B016 樹木細胞学 植物育成室及び試料保存室

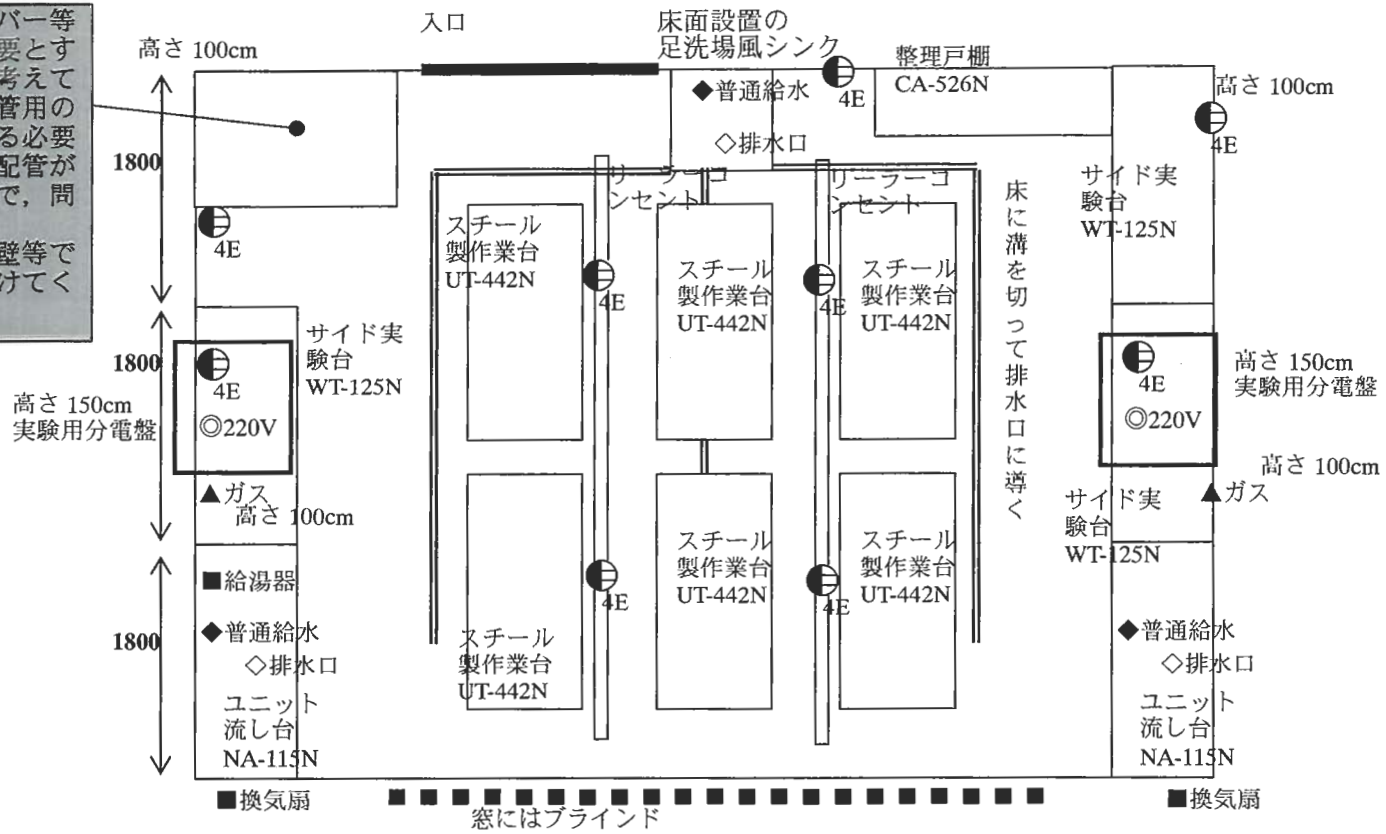


縮尺：1 / 33



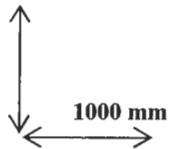
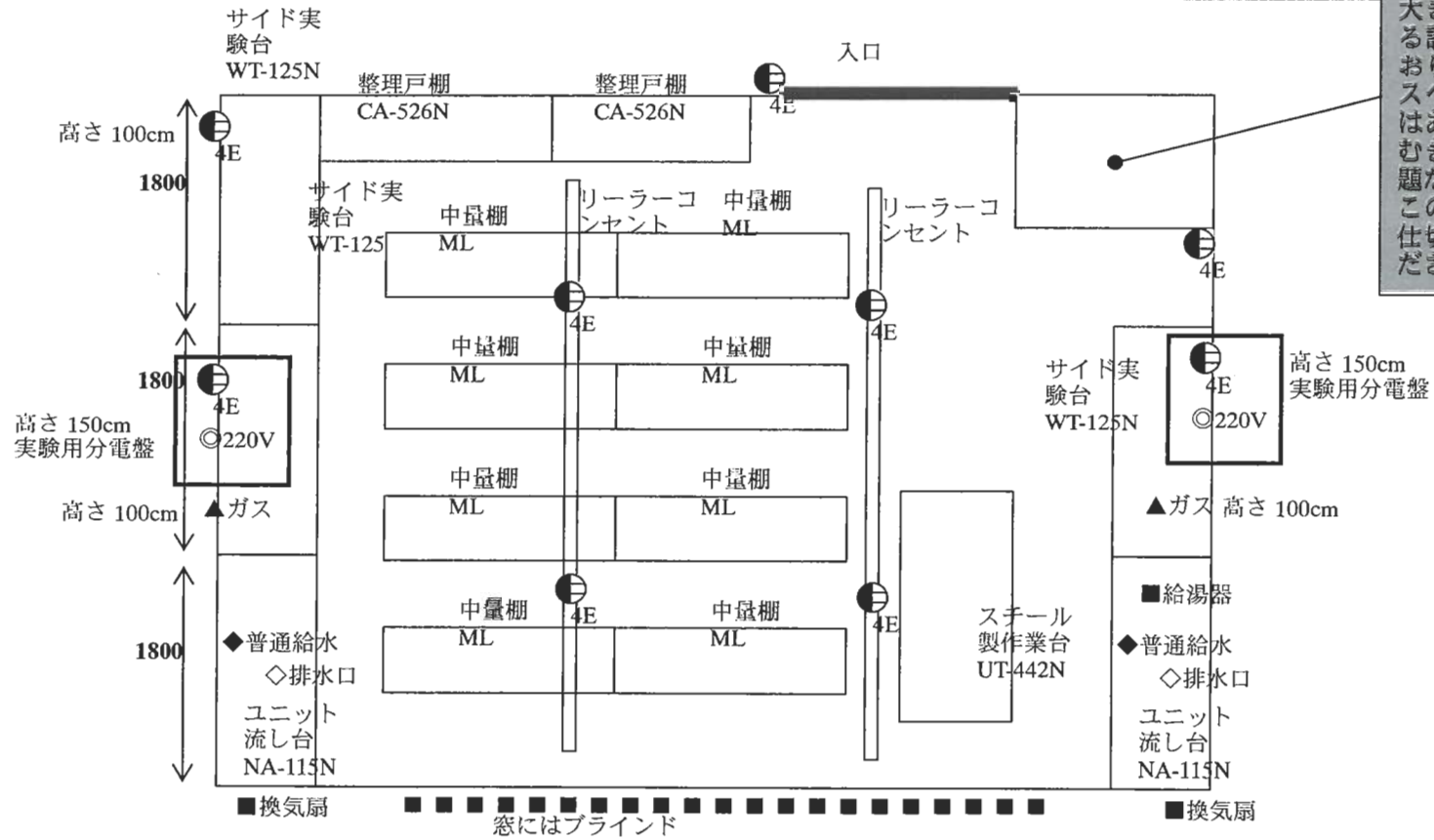
棟名称 農学部総合館	講座等名称	山地保全学分野	担当教官名	水山高久	電話番号	内線 6087
室名称 土質実験室	室番号	数	B018	担当者名 小杉賢一朗	電話番号	内線 6090

ドラフトチャンバー等大きな配管を必要とする設備の設置は考えておりません。配管用のスペースを区切る必要はありません。配管がむき出しの状態でも問題ないです。このスペースを壁等で仕切ることとは避けてください。



棟名称 農学部総合館	講座等名称 山地保全学分野	担当教官名 水山高久	電話番号 内線 6087
室名称 水理実験準備室	室番号 数 B019	担当者名 小杉賢一郎	電話番号 内線 6090

ドラフトチャンバー等大きな配管を必要とする設備の設置は考えておりません。配管用のスペースを区切る必要はありません。配管がむき出しの状態でも問題ないです。このスペースを壁等で仕切るのは避けてください。



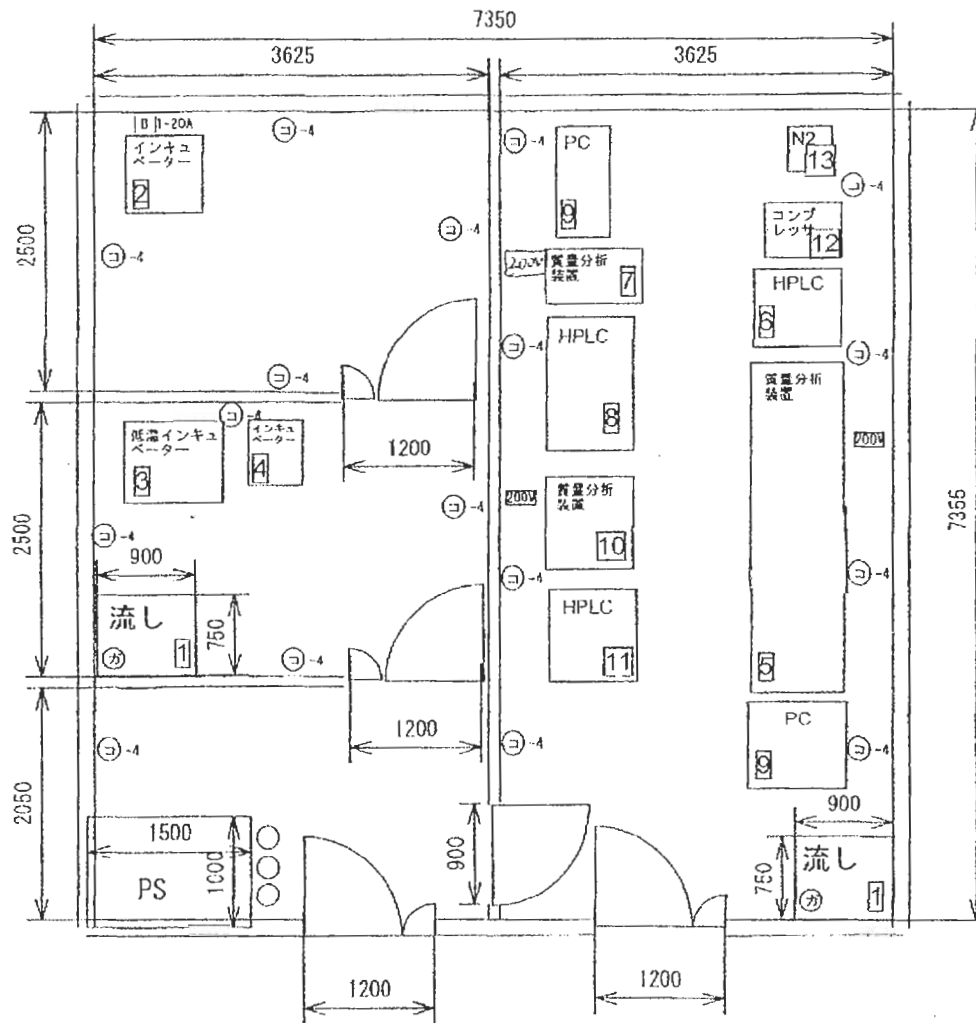


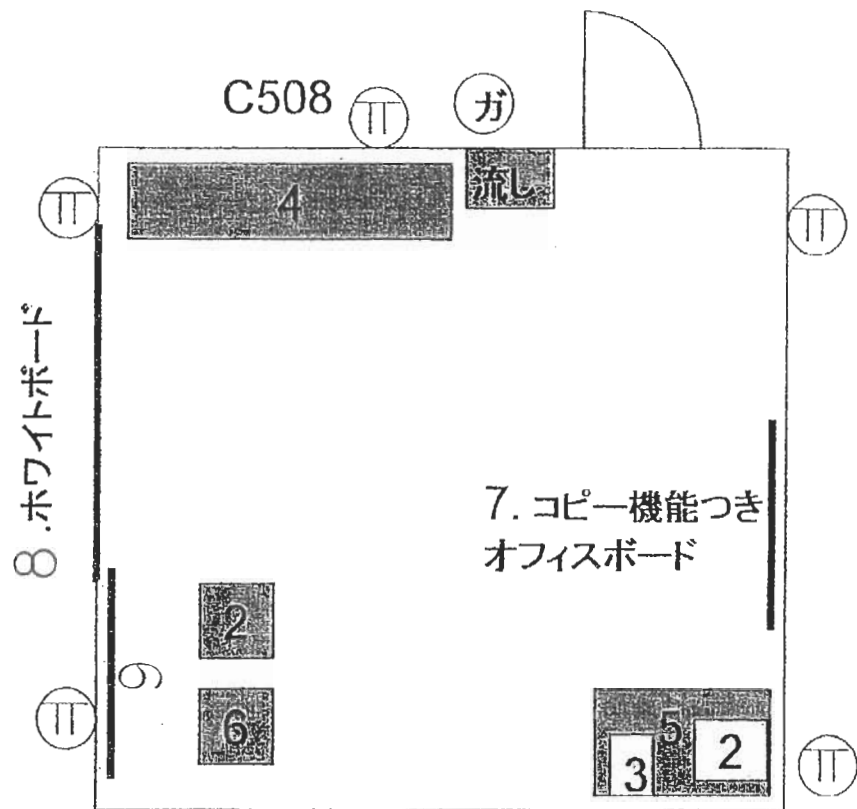
【別表 3】 (C)

プロット図

応用生命共通	植物栄養学	応用生命共通	エネルギー変換	応用構造生物学
応用生命科学共通		生物調整化学	生体高分子化学	
発酵生理及び醸造学		制御発酵学	細胞生化学	

C001





【別表 3】 (D)

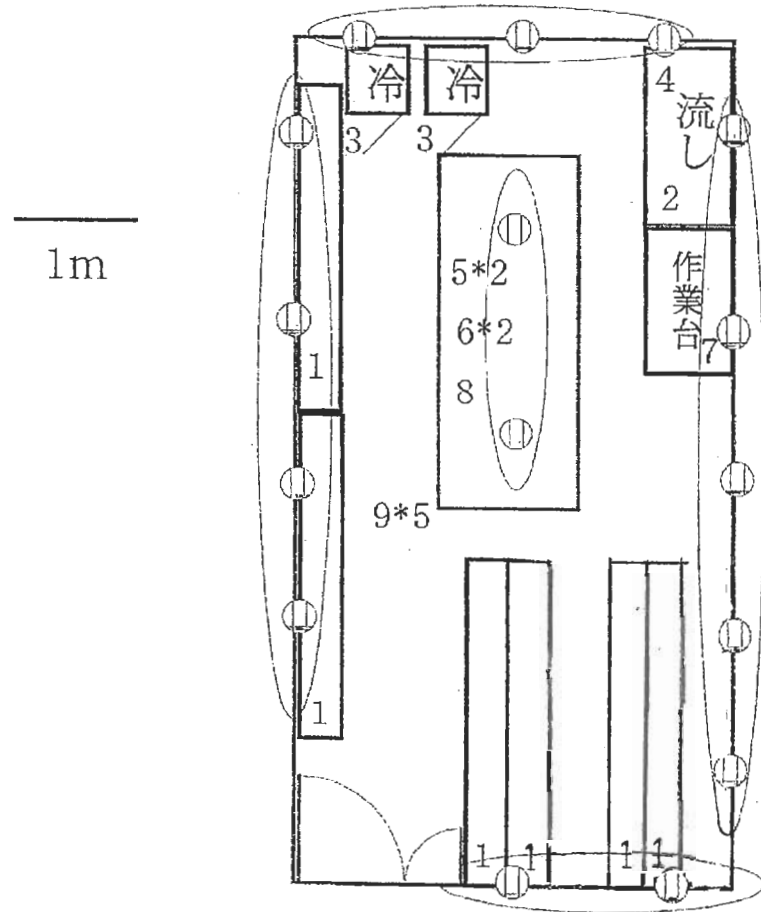
プロット図

応用生物共通	植物遺伝学	植物病理学	海洋生物生産利用学	
海洋生物増殖学	海洋生物機能学	昆虫生態学	海洋分子微生物学	海洋生物環境学
海洋生物環境学	畜産資源学	海洋環境微生物学	生殖生物学	動物栄養科学
動物遺伝育種学	生体機構学			



窓側

D007  
標本室



各コンセントは15または20A  
枠でくくった数個のコンセント  
を20Aのブレーカにつなぐ

分電盤および露出配管になる部分  
のコンセントはすべて壁の最上部  
に設置する

(配管で機器の設置が妨げられ  
ないようにするため)




部屋中央は天井電源

廊下側

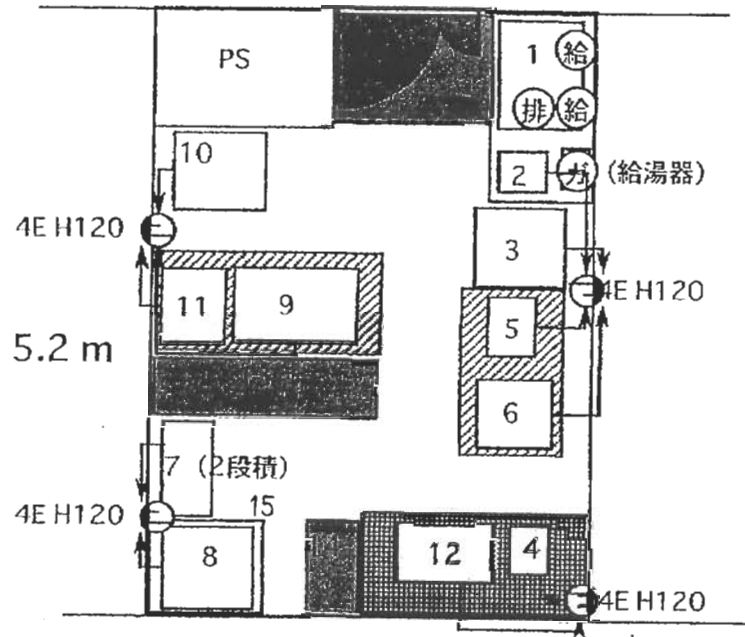
棟名称	農学部総合館	講席帯名称	応用生物科学専攻共通	担当教官名	遠藤隆	電話番号	内線 6137
室名称	会議室(1)	室番号	D013	担当者名	遠藤隆	電話番号	内線 6137

縮尺		注) 記入単位は別紙の記入例を参考にする事。
----	--	------------------------

-  : 実験台 (天板はセラミック・高90cm奥行80cm・試薬棚付)
-  : 実験台 (全てステンレス製・高90cm)
-  : 器具・試薬・標本等保管庫

廊下  
3.75 m



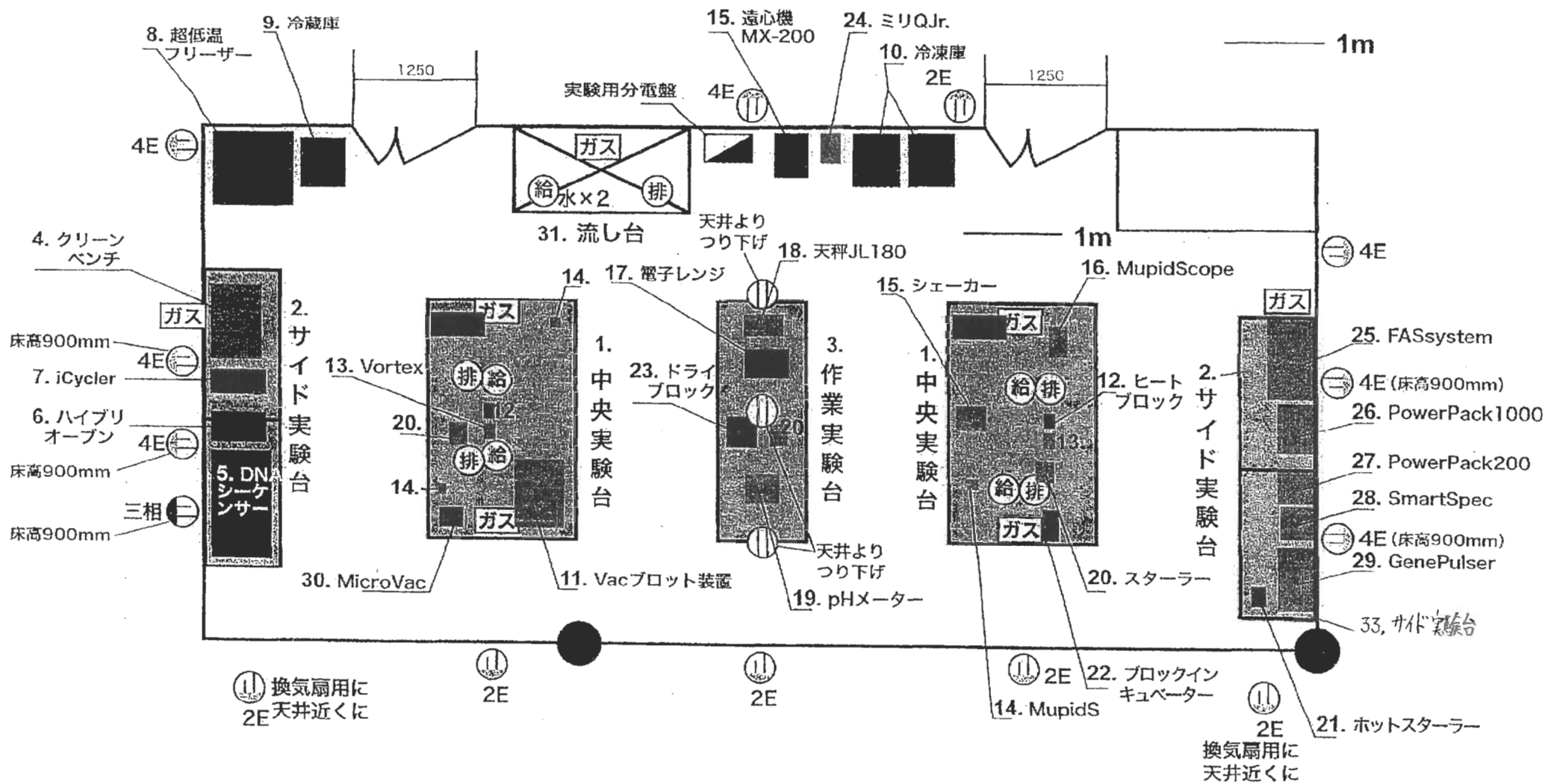


【別表3】 (E)

プロット図

フィールドロボティクス		農業システム工学	農産加工学	施設機能工学
水環境工学	農業システム工学	水資源利用工学	専攻共通	地域環境科学共通
農産加工学	微生物環境制御学	比較農業論	農村計画学	森林生態学
森林生化学	森林生態学	森林水文学	土壌学	生態情報解析学
熱帯農業生態学				





「1.中央実験台」(2台)の電気コンセントについては別紙参照

**E409**  
森林生化学分野

【別表 3】 (F)

プロット図

生物資源経済学共通

森林林業政策学

地域環境経済学

農学原論

比較農史学

食料環境政策学



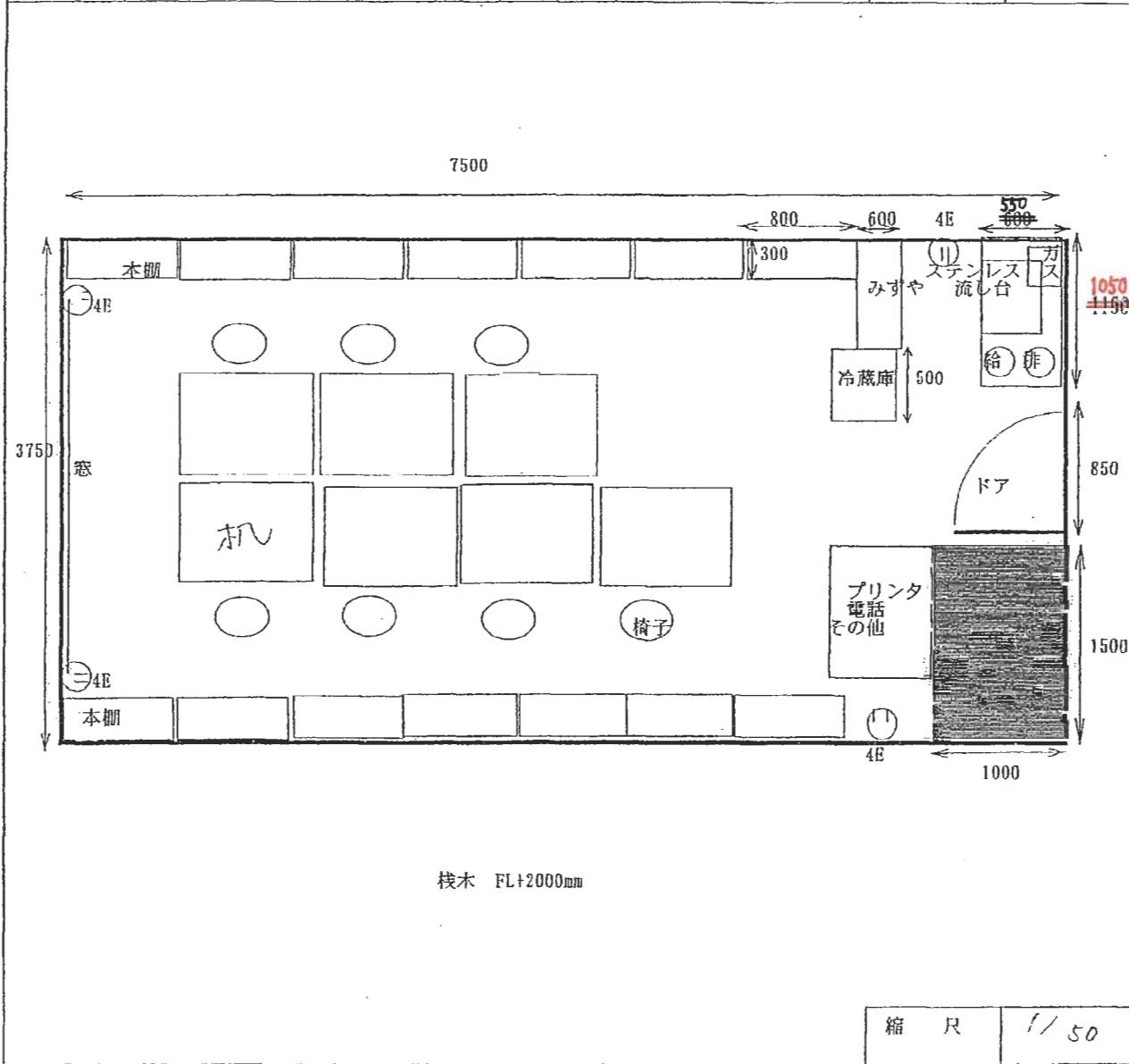








棟名称	農学総合館	講座等名称	生物資源経済学専攻	担当教官名	加賀爪 優	電話番号	内線
室名称	生物資源経済学専攻院生研究室	室番号		担当者名	生物資源経済学専攻院生会	電話番号	内線 6197



備考

※ PSの位置が資料10と異っているので反転させて見て下さい。

縮尺	1/50	注) 記入要領は別紙の記入例を参考にする事。
----	------	------------------------



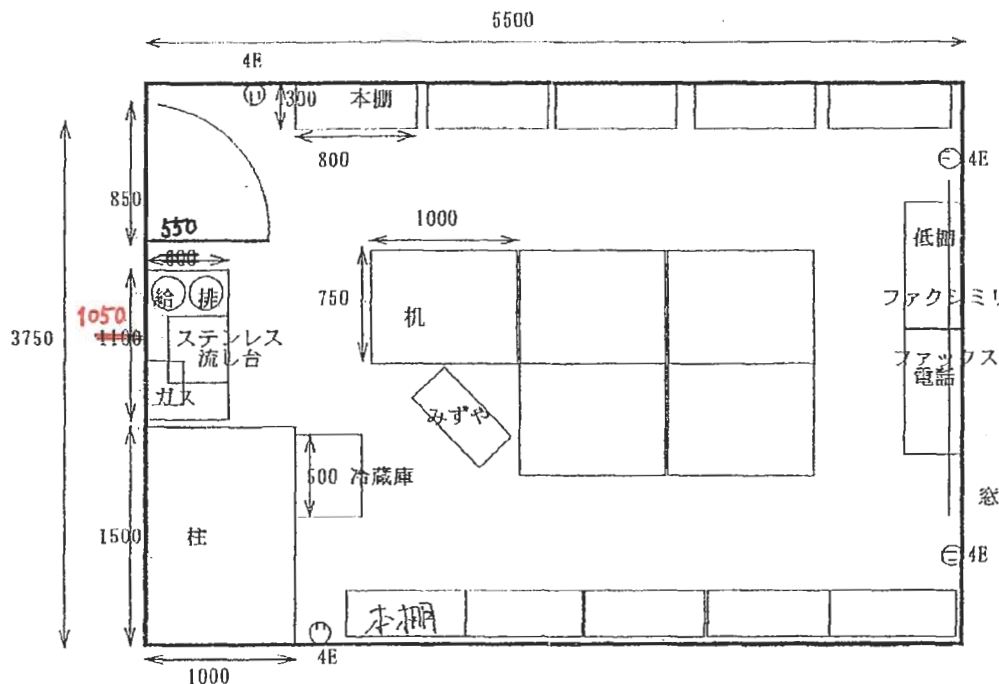








棟名称	農学総合館	講座等名称	生物資源経済学専攻	担当教官名	加賀爪 優	電話番号	内線
室名称	生物資源経済学専攻院生研究室	室番号		担当者名	生物資源経済学専攻院生会	電話番号	内線 6197



桧木 FL+2000mm

備考

※ PSの位置が資料10と異なっているため反転させて見て下さい。

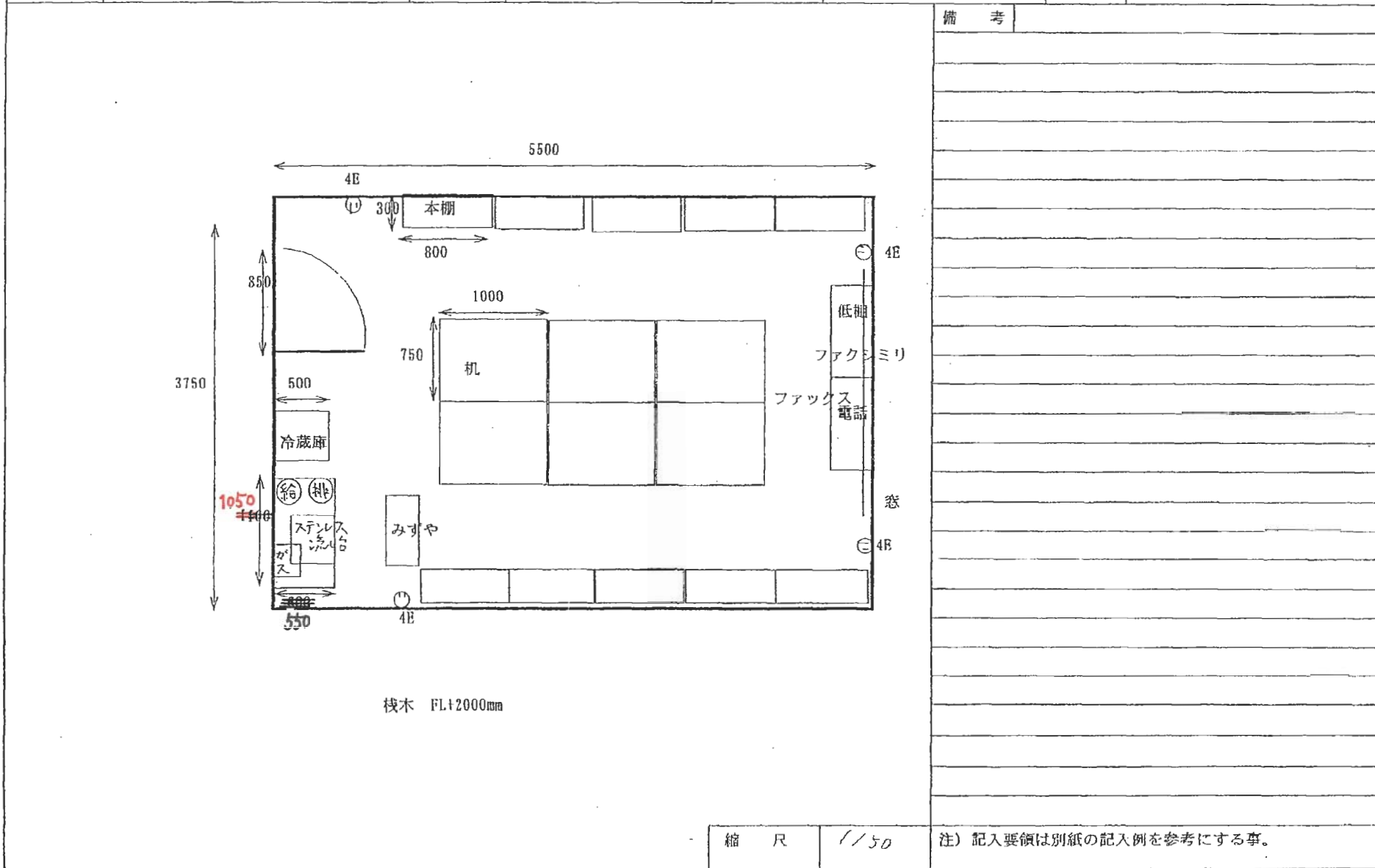
縮尺 1/50

注) 記入要領は別紙の記入例を参考にする事。





棟名称	農学総合館	講座等名称	生物資源経済学専攻	担当教官名	加賀爪 優	電話番号	内線
室名称	生物資源経済学専攻院生研究室	室番号		担当者名	生物資源経済学専攻院生会	電話番号	内線 6197



縮尺	1/50	注) 記入要領は別紙の記入例を参考にする事。
----	------	------------------------





棟名称	農学部総合館	講座等名称	地域環境経済学分野	担当教官名	加賀川 優	電話番号	内線 6206
室名称	教員研究室	室番号	F412	担当者名		電話番号	内線
						備考	
						ガス栓はガスコンロ用とガスストーブ用の二つの口が必要	
						流し台は鏡付きのもの	
縮尺	/	注) 記入費額は別紙の記入例を参考にする事。					

【別表3】 (G)

プロット図

農産製造学  
食環境学

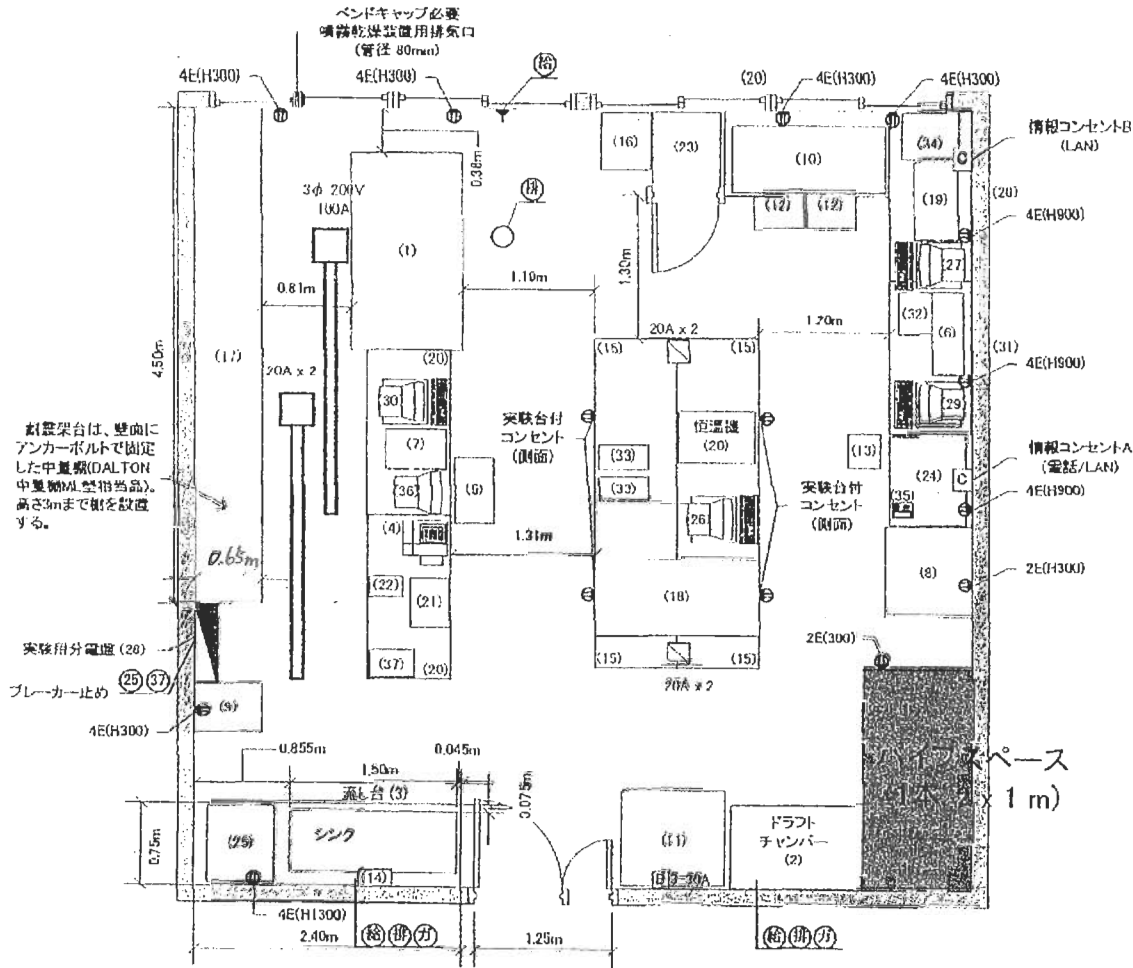
栄養科学  
食品生理機能学

生命有機化学  
食品分子機能学

食品生物共通  
生物機能変換学

酵素化学

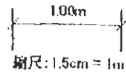
# G001 号室



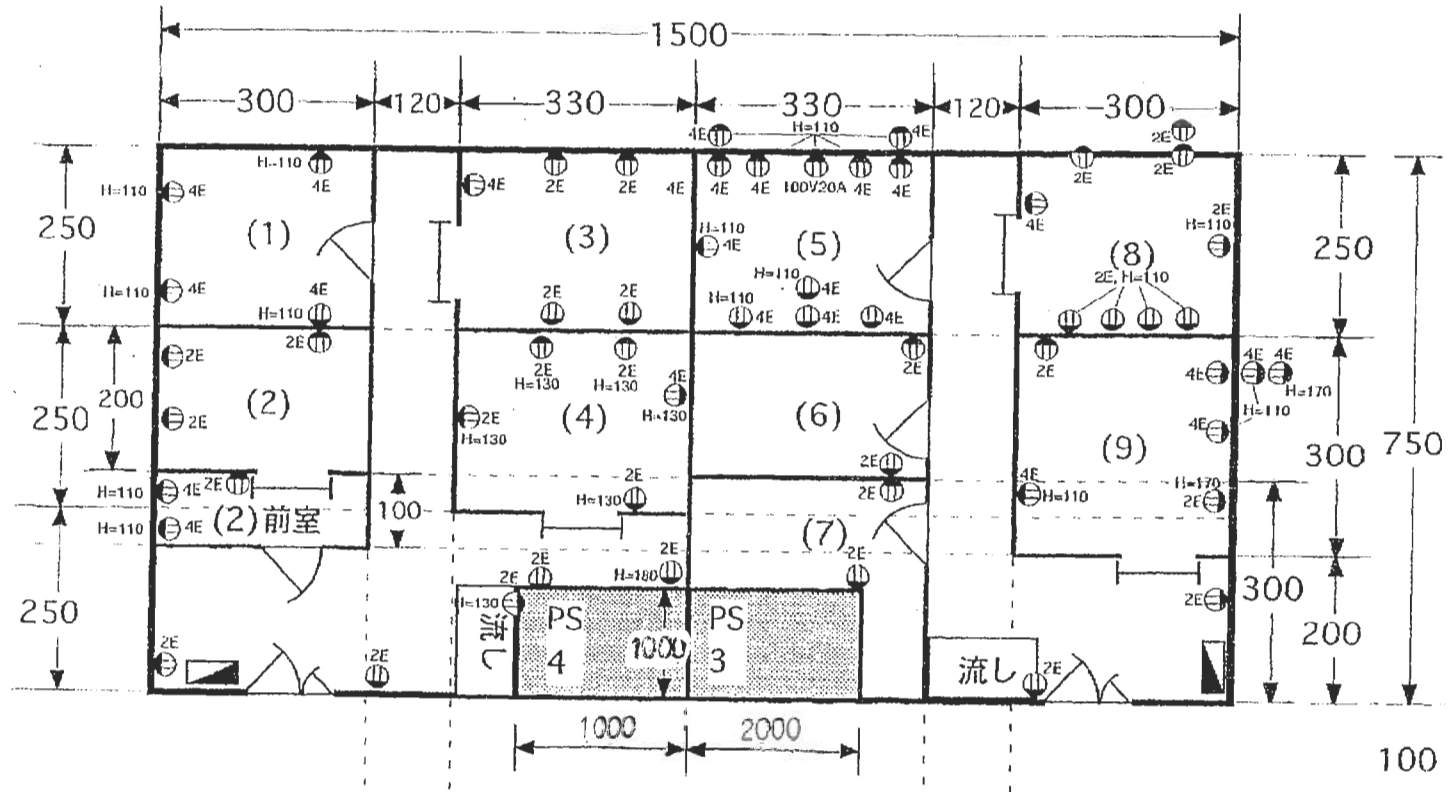
耐震架台は、壁面にアンカーボルトで固定した中置架(DALTON 中置架)を架台品。高さ3mまで架を設置する。

- ④ 4E, 2E : H900となっている場合は、突起部下部が0.100m以上の位置になるようにする。
- ・全てアース付き三穴コンセント。
- ・赤棒の物品は三相の電源を必要とする。
- ・流し台(3)には3口x2の排水を設置する。

部屋  
7.06 m x 7.06 m



紙  
G002部屋割

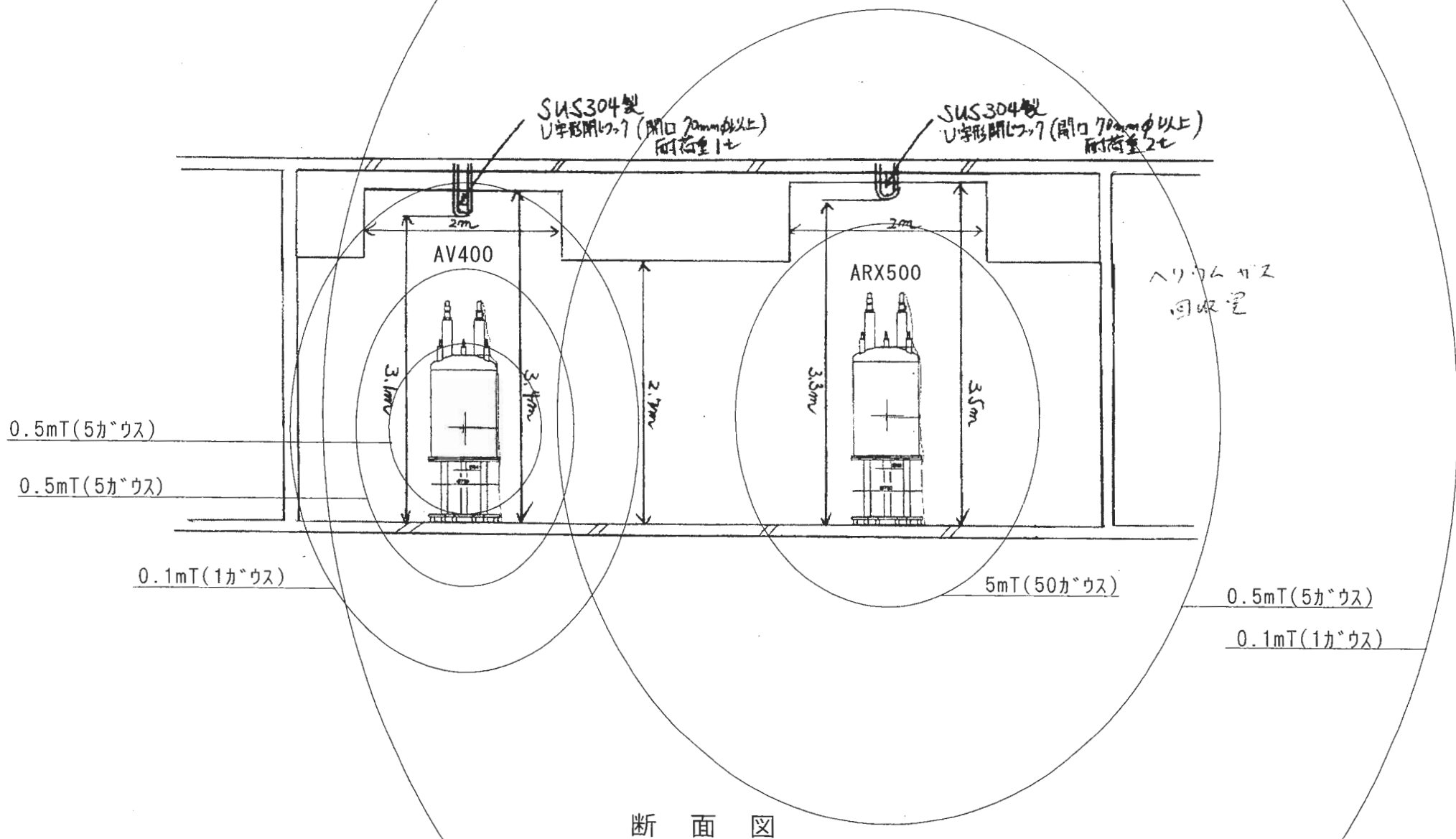








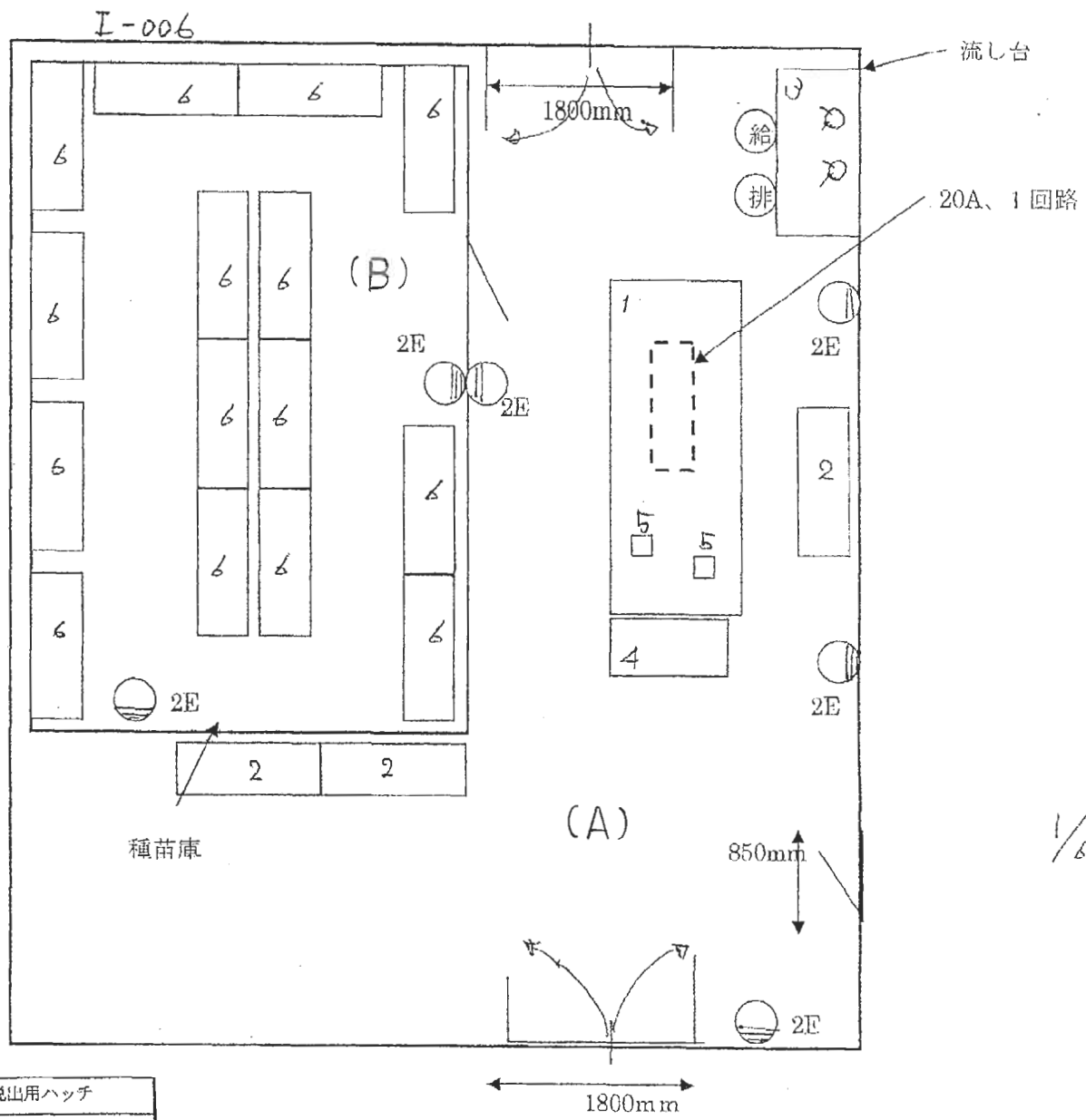
# G007 NMR室



【別表 3】 (1)

プロット図

附属農場



種苗庫内に閉じ込められる事故等の防止のため、脱出用ハッチ  
および外部連絡用のインターホンの設置を希望

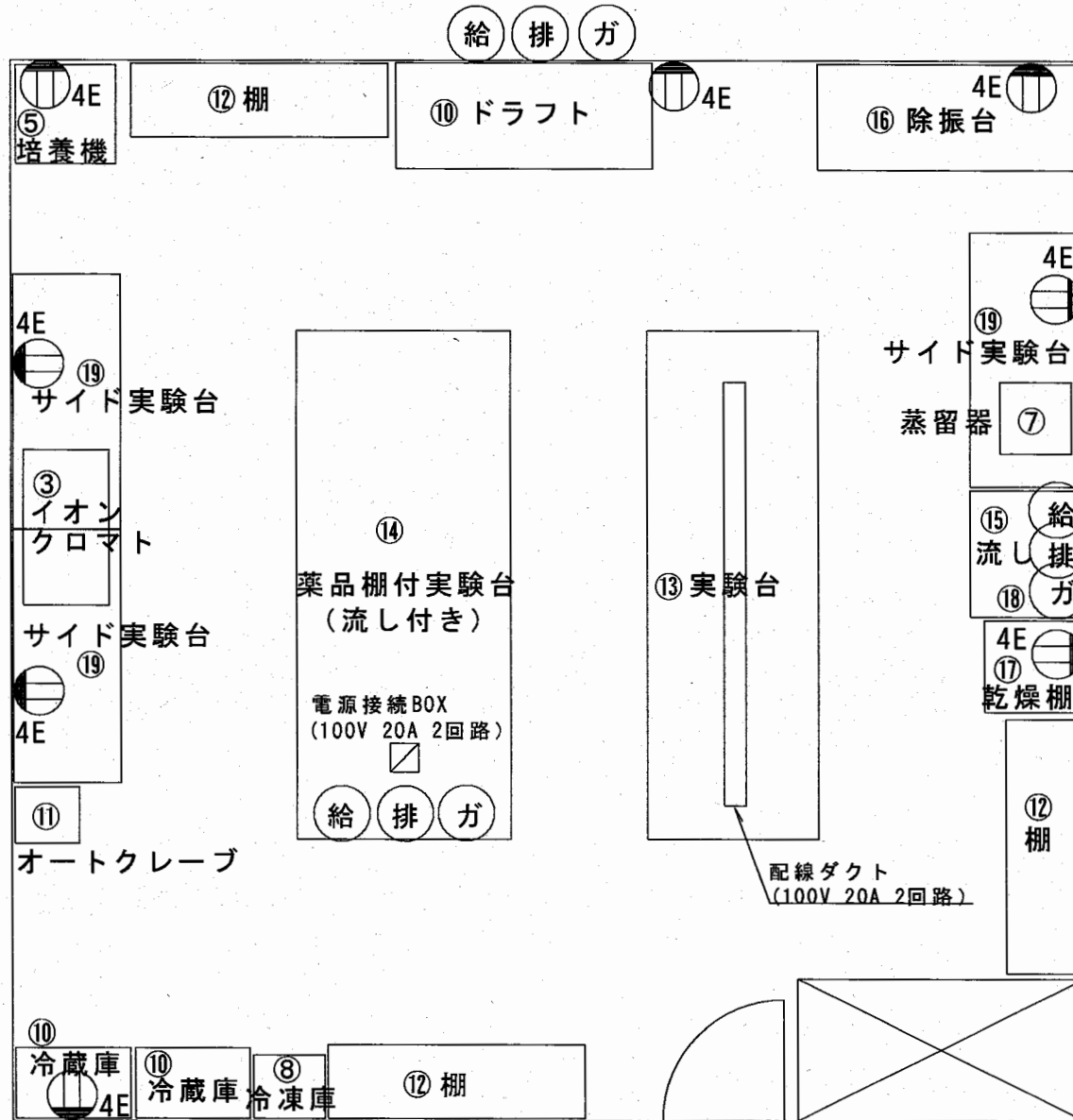
【別表3】 (J)

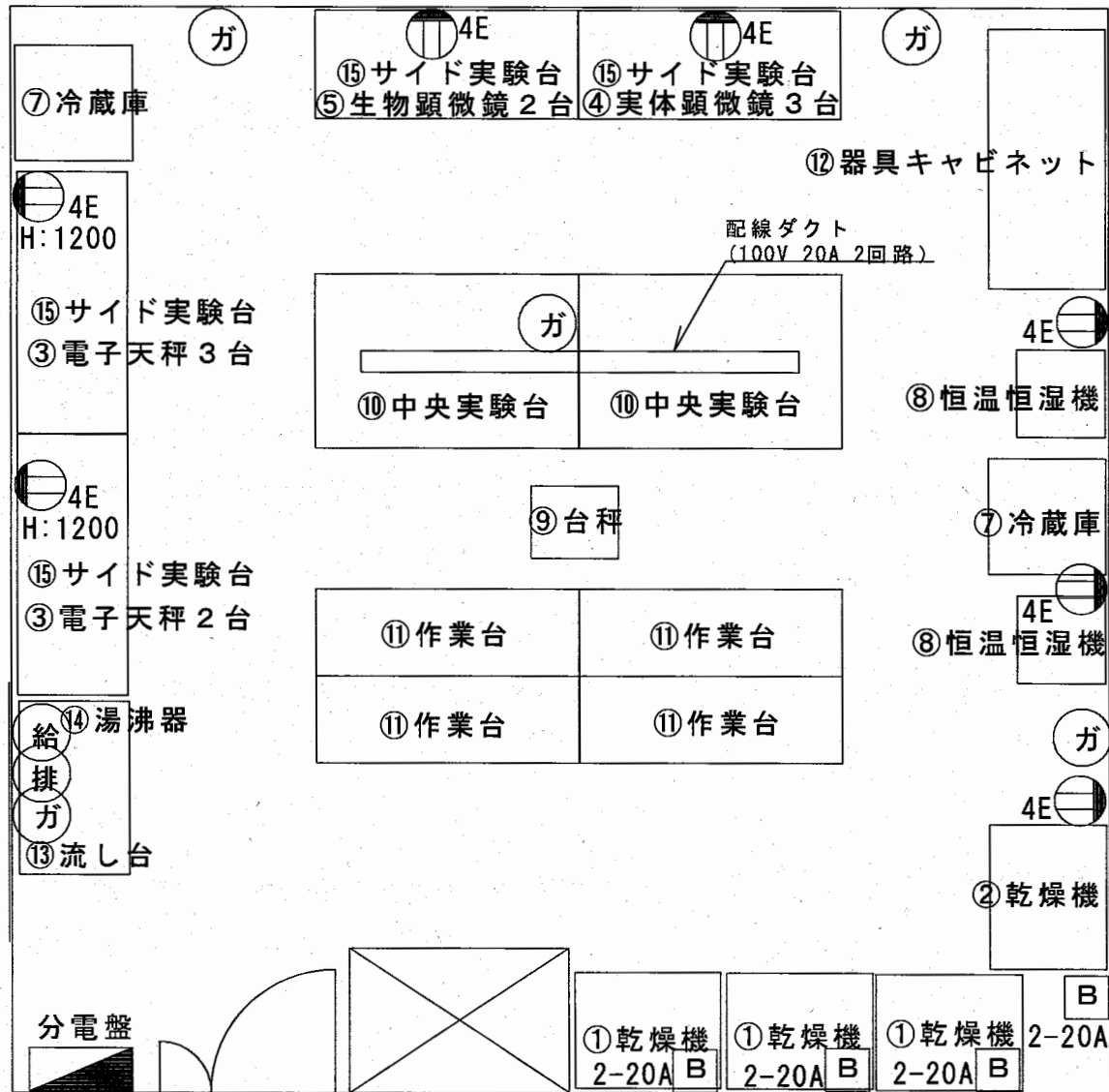
プロット図

フィールド科学教育研究センター

室番号 - J001

室名称 - 化学分析室 S:1/50



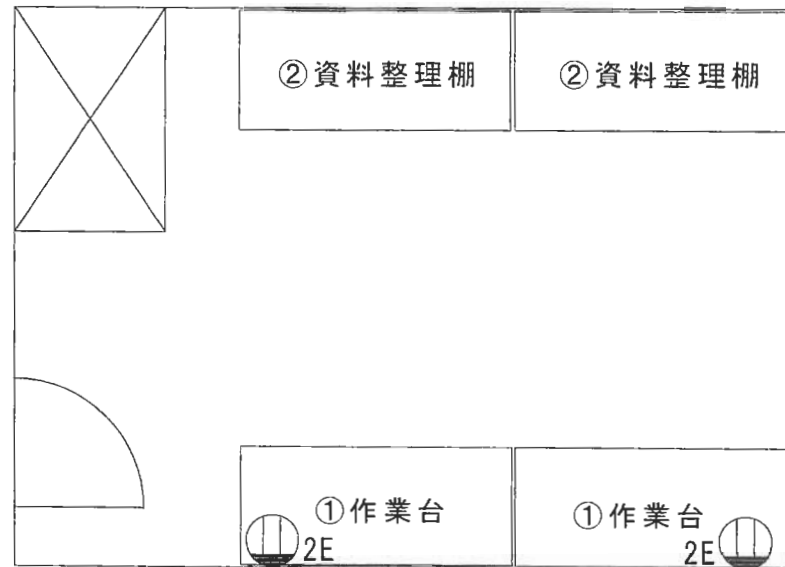






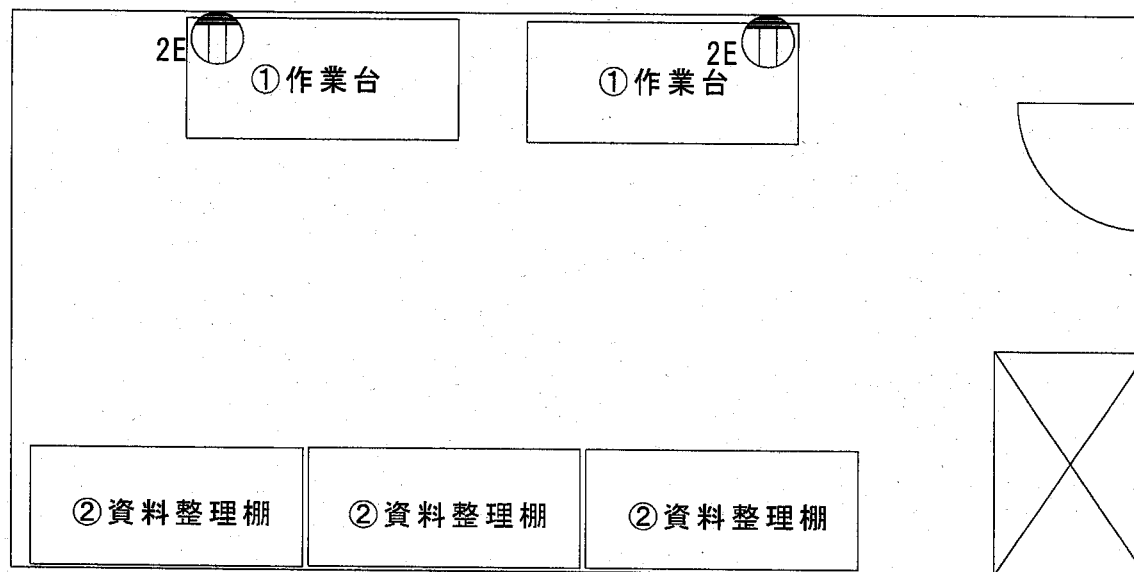
室番号 - J 0 0 4

室名称 - 生物資料測定・整理室 S: 1/50



室番号 - J 0 0 5

室名称 - 生物資料測定・整理室 S. 1/50



【別表 3】 (M)

プロット図

RI実験室

窓あり

